



CHART

～チャート～

VOL. 07

※学年通信のタイトルについて・・・チャートは、「海図」の意味があります。船が暗礁に乗り上げることがないようにし、目的地にたどりつくための航路をしめた地図です。生徒たちの進路実現に向けた「チャート」となることを期して名付けました。

今日を見つめ、未来へ歩き出す

三年生のみなさん

卒業式を明日に控え、最後の学年通信を書いています。三年間、同じ時間を過ごしてきたみなさんの姿を思い返すと、胸の奥に静かな温かさが広がります。

一年生の頃の学年目標は「元気」。当時の皆さんの様子をそのまま表した言葉でしたが、二年生に進級するタイミングで、私は「昨日より今日 成長する自分になろう」という新しい学年目標を掲げました。目指すべき姿を明確にし、日々の積み重ねを大切にしてほしいという願いを込めたものでした。

そして三年生では、「未来を語り、今日を見つめ、自走する人になろう」という学年目標を掲げました。これまでの二年間で育ててきた“積み重ねる力”を土台にしながら、未来を見据え、自分の力で歩み出す準備を整えてほしいという思いを込めた言葉でした。

みなさんはその言葉を、ただ掲げるだけでなく、実際の行動で示してくれました。失敗したときには落ち込むだけで終わらず、そこから学び、自分の成長へとつなげていく姿がありました。

そして、みなさんは、周囲の出来事をただ受け流すのではなく、そこから「自分たちはどうあるべきか」を考え、より良い姿を選び取っていく力を身につけてきました。その姿勢は、この学年ならではの静かな強さであり、三年間を通して確かに育まれてきたものです。

また、誰かのために力を尽くそうとする温かさも、この学年の大きな魅力でした。行事や日常の場面で、自然と周りを気かけたり、仲間のために動いたりする姿が多く見られました。その思いやりが、学年全体の雰囲気をつくっていました。

三年間の歩みは、決して派手ではなかったかもしれませんが、でも、静かに、確かに、自分たちの力で前に進んできた学年でした。誰かに見せるためではなく、自分の中の「もう少し頑張ってみよう」という気持ちを大切にしてきたみなさんを、私は心から誇りに思います。

これからの人生では、思い通りにいかないことも、悔しいこともあるでしょう。でも、みなさんは“失敗を糧にできる力”をすでに持っています。立ち止まっても、迷ってもかまいません。自分の選んだ道を、自分のペースで歩いていってください。

明日、みなさんが胸を張って卒業証書を受け取る姿を見ることを、心から楽しみにしています。三年間、みなさんと過ごした日々は、私にとっても大切な宝物です。

最後に、保護者の皆さま。三年間にわたり、お子さまの成長を学校とともに見守り、支えていただき、心より感謝申し上げます。思春期ならではの揺れ動く気持ちや、日々の小さなつまずきに寄り添いながら、学校の取り組みにご理解とご協力をいただいたことは、学年運営にとって大きな支えとなりました。

ご家庭での励ましや声かけがあったからこそ、子どもたちは安心して挑戦し、失敗を乗り越え、成長していくことができました。三年間、共に歩ませていただいたことに深く御礼申し上げます。

